

水質汚染と人間の関係

城北高校 205HR

金村果歩 黒坂真志

雑賀理矩 谷口誠之助 古川陽菜

水質汚染をなくすことで、海の環境がよくなり自分たちが暮らしやすい世の中に近づくから。



1. 実験方法

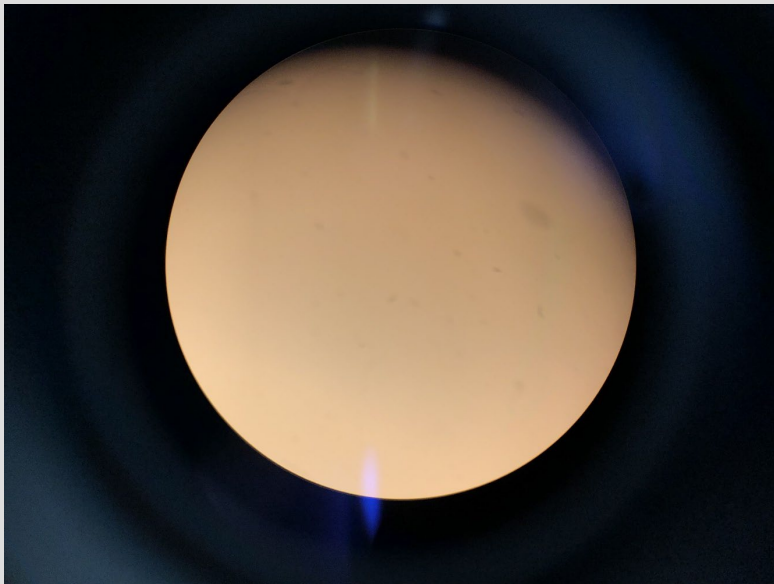
2Lのペットボトルにベビーティッシュを貼り付けた実験器具を川や水に1時間付けて取れたごみを顕微鏡で観察した。研究場所は吉野川と大見子海岸の二か所で行った。



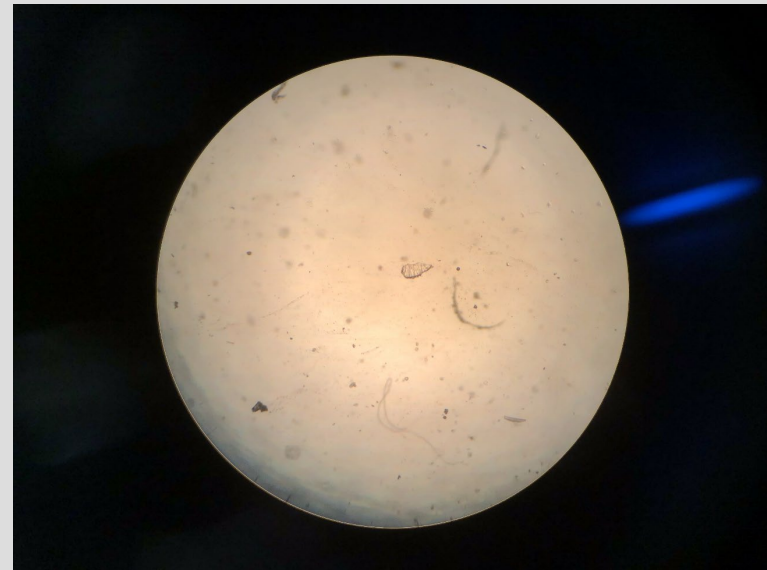
2. 実験結果

吉野川ではマイクロプラスチックを発見することが出来なかったが、大神子海岸ではマイクロプラスチックのようなものを発見することが出来た。

吉野川



大神子海岸



3. まとめ

川と海の二か所で実験をした結果、徳島県は海のほうが水質がよくないことが分かった。海には多くの家庭ごみが捨てられていた。

人間のごみが原因で水質が悪くなっているので、私たちはこれからプラスチックの袋を使わずにマイバックを利用する、プラスチックのパックを利用しないなど、海を守るために身近なところから始めたいと思う。